

## 施設整備計画

都道府県名	山梨県
市町村名	南アルプス市

- 1 計画名称 南アルプス市公立学校等施設整備計画
- 2 計画作成主体 南アルプス市
- 3 計画期間 平成 27 年度 ~ 平成 年度
- 4 域内の公立の義務教育諸学校等施設の整備状況について

①保有校数及び耐震化の状況等(H27.4.1現在)

保有校等	域内全棟数 (a)	(a)のうちS56年以前に建設された棟 (b)		耐震診断 実施率	うち耐震性 のある棟	うち耐震性 の無い棟
小学校 15 校	49 棟	10 棟	棟	100 %	10 棟	0 棟
中学校 7 校	34 棟	9 棟	棟	100 %	9 棟	0 棟
高等学校 校	棟	棟	棟	%	棟	棟
特別支援学校 校	棟	棟	棟	%	棟	棟
幼稚園 校	棟	棟	棟	%	棟	棟
学校給食施設						
単独校調理場 7 箇所						
共同調理場 4 箇所						
スポーツ施設						
学校水泳プール 19 箇所						
学校武道場 5 箇所						
社会体育施設 3 箇所						

②その他、特記すべき状況・課題

東日本大震災を教訓に吊り天井については平成25年7月に建築基準法施行令が改正され、特定天井は新たに定められた技術基準に適合させることが義務付けられた。これに伴い平成27年度中に特定天井を有する屋内運動場4校の非構造部材の耐震化を行う。引き続き文部科学省が特定天井に準じて扱う天井を有する武道場、講堂についても順次対応していくことが課題となる。また、吊り天井以外の非構造部材の耐震化は危険性を考慮して緊急度の高いものから防災機能の強化を図る。

校舎、屋内運動場の整備については建設年度、老朽化の状況、耐力度調査により大規模改造、長寿命化、改築の方向性を検討し、市の財政状況を考慮する中で整備を進めていくこととなる。これ以外の学校施設の維持・補修、屋外水泳プール改修、グラウンド整備も同様である。また、単独校調理場、共同調理場の老朽化に伴いセンター方式に切り替えるため平成28年度中に改築する。今後、少子高齢化社会むかえ将来にわたり児童生徒の増加が見込まれない場合は、保護者や地域の方々の理解を得ながら、学校の統廃合を検討したうえで学校整備を行うことが必要となる。

5 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

平成25年度の非構造部材の耐震点検では特定天井を有する屋内運動場が6校(棟)あり、既に2校が対策済み。本計画期間において4校の対策を行い特定天井の耐震対策実施率を100%とする。また、特定天井に準ずる武道場、講堂については5校(棟)あり、本計画期間内に耐震対策実施率100%を目指す。さらに特定天井以外の非構造部材の耐震化については危険性を考慮して緊急度の高いものから対応をして防災機能の強化を図る。

(目標耐震化率の設定)

学校区分	耐震性の無い棟		計画期間中に耐震化を図る棟数			耐震化事業実施による耐震化率の目標(%)		
		うち、Is値0.3未満等の棟数		うち補強	うち改築	(現状)	→	(目標)
小学校	0 棟	0 棟	0 棟	棟	棟	100.0	→	100
中学校	0 棟	0 棟	0 棟	棟	棟	100.0	→	100
高等学校	棟	棟	棟	棟	棟		→	
特別支援学校	棟	棟	棟	棟	棟		→	
幼稚園	棟	棟	棟	棟	棟		→	

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

③教育環境の質的な向上を図る整備

八田小学校校舎は昭和58年に建築され、大規模改造(老朽)の対象となる建築後20年以上を上回る32年が経過し、老朽化が進んでいるため改修をおこなう。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

若草小学校の屋外プールは昭和49年に建築されH27.4.1現在で41年が経過し、最も古い施設であり、経年劣化が著しく、授業環境改善のため低学年用プールを備えた改築を行う。  
また、老朽化した共同調理場2施設と単独校調理場7施設を統合し、新たに学校給食センターを整備する。学校給食センターは、小学校9校・中学校3校に配食する。施設は、学校衛生管理基準に基づいた施設で、地産地消、手作り、災害対策、そしてアレルギー給食への対応も行う。

6 5の目標を達成するために必要な整備事業について

※(様式2、3)

7 5の目標に対して行う事後評価について

計画の初年度に、庁内において5の目標達成度合いについて計測するための指標等を検討し、計画期間経過後にその策定した指標に基づき目標の達成度合いを計測し、評価結果等を当市のホームページ等で公表する。

様式2

整備事業の内容(総括票)

整備区分・内容	事業数	事業全体における 全工事費(千円) 【負担金事業を含む】		備考
		うち、 対象内 実工事費 (交付金の算定対象実 工事費)	うち、 対象外 実工事費	
① 地震、津波等の災害に備えるための整備 防災機能強化	9	318,067	318,067	
② 防犯対策など安全性の確保を図る整備				
③ 教育環境の質的な向上を図る整備 大規模改造	2	400,000	400,000	
④ 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備 学校水泳プール(屋外)	1	176,202	166,227	9,975
学校給食施設	2	1,501,450	676,849	824,601
小計	14		1,561,143	
⑤その他目標達成のために必要な事業 及び法第3条第1項各号に規定する負担事業				
小計				
合計	14		(※) 1,561,143	

(※)様式3と一致すること。

様式3

整備事業の内容(学校ごと)

学校名	整備区分	事業番号	事業名	建物区分	構造区分	事業全体面積等 (㎡、箇所等)			事業全体における 工事費(千円) 【負担金事業を含む】			計画期間における 各事業の予定年 度	耐震化棟数(棟)				契約日 (予定日)	竣工 (予定日)	備考
						うち、 対象内 面積等 (交付金の算 定対象面積 等)	うち、 対象外 面積等		うち、 対象内 実工事費 (交付金の算定対 象実工事費)	うち、 対象外 実工事費			耐力度 4,500点 以下	Is値0.3 未満	Is値0.3 ～ Is値0.4 未満	Is値0.4 以上			
白根源小学校	①	2201	防災機能強化	屋	—	1	1		27,855	27,855		27年度当初(特会)					H27.9.1	H28.2	
白根巨摩中学校	①	2201	防災機能強化	校	—	1	1		4,068	4,068		27年度当初(特会)					H28.3	H28.3	
白根巨摩中学校	①	2201	防災機能強化	屋	—	1	1		52,428	52,428		27年度当初(特会)					H27.10.22	H28.3	
楡形中学校	①	2201	防災機能強化	校	—	1	1		47,460	47,460		27年度当初(特会)					H28.3	H28.3	
楡形中学校	①	2201	防災機能強化	屋	—	1	1		63,084	63,084		27年度当初(特会)					H27.10.22	H28.3	
八田中学校	①	2201	防災機能強化	校	—	1	1		43,618	43,618		27年度当初(特会)					H28.3	H28.3	
八田中学校	①	2201	防災機能強化	屋	—	1	1		54,915	54,915		27年度当初(特会)					H27.10.22	H28.3	
白根御勅使中学校	①	2201	防災機能強化	校	—	1	1		8,367	8,367		27年度当初(特会)					H27.8.4	H28.2	
白根御勅使中学校	①	2201	防災機能強化	屋	—	1	1		16,272	16,272		27年度当初(特会)					H28.3	H28.3	
若草小学校	④	1301	学校水泳プール(屋外)	—	R	425	400	25	176,202	166,227	9,975	27年度当初(一般)					H27.9.2	H28.3 (H27.9)	
(仮)南アルプス市新学校給食センター(Ⅱ期工事)	④	1203	共同調理場(新增築)	—	S	1,037	223	814	774,870	347,010	427,860	27年度1次補正(一般)					H27.8.25	H28.3	
(仮)南アルプス市新学校給食センター(Ⅱ期工事)	④	1204	共同調理場(改築)	—	S	908	182	726	726,580	329,839	396,741	27年度1次補正(一般)					H27.8.25	H28.3	
八田小学校(Ⅰ期工事)	③	0602	大規模改造(老朽)	校	R	3,938	1,969		400,000	200,000		27年度当初(一般)					H27.7.17	H28.3	
八田小学校(Ⅱ期工事)	③	0602	大規模改造(老朽)	校	R		1,969			200,000		27年度1次補正(一般)						H28.3	
7校							4,752			(※) 1,561,143									

(※)様式2と一致すること。